

## 取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

輸入発売元 **株式会社ドリテック**

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

URL : <https://www.dretec.co.jp>

お客様相談センター

☎ **0120-875-019**

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)

### 〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
  - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地震等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
  - ※ご使用上に生じる外観の変化。
  - ※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
  - ※本書のご提示がない場合。
  - ※一般家庭以外（例として、商用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 付属の電池は保証対象外です。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

### お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

### 〈保証書〉

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。  
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	TO-402	持込修理
保証期間	お買い上げ日より 1年間	※本体
お買い上げ日	年 月 日	
お客様	お名前	
	ご住所 お電話	
販売店*	販売店名	
	ご住所 お電話	

販売店様：\*欄は必ず記入してお渡しく下さい。

20-07

### 安全上のご注意

- 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

<b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
<b>注意</b>	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

禁止	してはいけない内容	指示	実行しなければならない内容
----	-----------	----	---------------

### 警告

- 絶対に分解・修理・改造をしない。発火・感電・けがの原因になります。
- センサー部を手で触ったり、息を吹きかけたりしない。赤外線センサーが破損したり、汚れたりして正しい測定結果が得られなくなります。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしない。
- 浴室や高温多湿の場所では使用・保管しない。火災・破裂・感電・ショートなどのそれがあります。
- 乳幼児や自分で操作できない方の手の届くところに置かない。万一電池や部品を飲み込んだ場合は直ちに医師に相談する。

- 測定結果の自己診断、治療は危険なので医師の指導に従う。
- 赤ちゃんや子供の様子など気がかりな点がある場合は、はかった体温にかかわらず医師に相談する。自己診断は、症状を悪化させるおそれがあります。
- 他の人が使用した後はよく拭いてから使用する。病気が感染するおそれがあります。
- 異常・故障がある場合は直ちに使用を中止し、点検・修理を依頼する。発火・感電・けがの原因になります。

### 注意

- 人以外の体温測定はしない。正しい測定はできません。
- 本製品を携帯電話などの強い静電気や電磁波を発するものに近づけない。誤作動や故障の原因になります。
- 落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えない。故障の原因になります。

- 防水仕様ではないため、水洗いしたり、液体（アルコール・水滴・熱湯など）が内部に入らないように注意する。

### ご使用上のお願い

- 体温測定・温度測定以外のほかの目的に使用しないでください。
- 体温測定中は激しく動かないでください。
- 体温測定中は、測定音が鳴り終わるまでボタンを押し続けてください。※ミュート時には音は鳴りません。
- 測定する場合は、ご使用場所の温度に30分以上なじませてから使用してください。
- 起床、スポーツ、食事、外出、入浴などの直後は正しい測定ができません。
- 使用前にセンサー部が汚れていないことを確認してください。
- 電池切れマークが表示されたら、速やかに電池交換をしてください。
- センサーがあたる場所によっては体温は若干異なります。一定の条件の下で何回か検温し本製品での平熱を確認してください。
- 体調が以下のような場合は、正しく測定できない場合があります。興奮状態・肌が紅潮している・脈拍が速い・皮膚がかぶれている・虚脱症・血管収縮薬摂取時など
- 帰宅直後で体が冷えている場合、水枕・氷嚢などを当てた部位などは皮膚が温まってから測定をしてください。
- ヘア 드라이ヤーを使用した場合、温風が直接あたっていると正しく測定できない場合があります。
- 汗や水分でぬれていたり、化粧をしていると測定値が低くなる場合があります。

### 電池について

- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投げない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 万一飲み込むと、電池分解反応により消化器官が損傷するため非常に危険です。絶対に飲み込まないよう、乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談する。
- 電池の極性(+-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

### 赤外線体温計

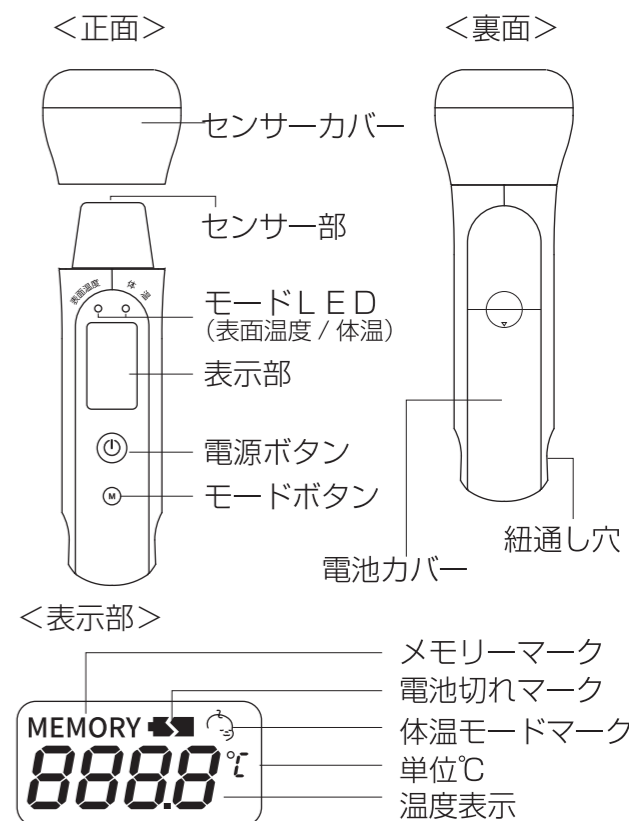
#### ■動作原理

体温測定・・・体温計モードでは、人体の体表面から放射されている赤外線を、センサーで非接触的に測定し、舌下温度に換算して体温を表示します。  
※本製品で測定した体温が舌下温度と必ずしも一致するとは限りません。

表面温度測定・・・温度計モードでは、物体から放射されている赤外線を測定して、温度を表示します。

### 各部の名称

※本書に記載されているイラストはイメージです。

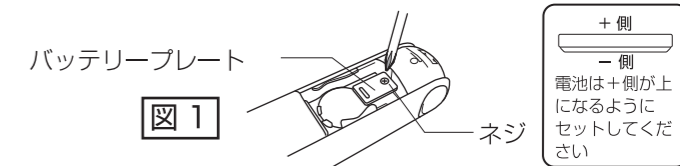


### 電池交換について

電池容量が少なくなってきましたと、電池切れマークが出たり、表示が薄くなったり、誤動作および異常表示がされたり、ボタン操作ができなくなる事があります。電池交換の目安にしてください。電池交換は以下の手順でおこなってください。

※製品に組み込まれている電池は動作確認用電池ですので、表示期間より電池寿命は短い場合があります。

- 1.本体の電池カバーをスライドして開ける。
- 2.バッテリープレート(図1)のネジをプラスドライバーで回し、プレートをはずす。  
※ネジ・バッテリープレートを紛失しないよう注意してください。
- 3.電池を取りはずし、新しい電池をセットする。
- 4.バッテリープレートをセットして、ネジを閉める。
- 5.電池カバーをスライドさせて閉じる。



### 製品機能について

#### ■メモリー機能

体温計モード時に前回体温値を記録します。  
※前回の記録がない場合には「-----」と表示されます。


#### ■ミュート機能(サイレントモード)

電源が入った状態でモードボタンを3秒以上長押しすると画面に「OFF」と表示され、操作音・アラーム音が鳴らなくなります。

解除するにはモードボタンを3秒以上長押しすると、画面に「ON」と表示され、操作音・アラーム音が鳴ります。

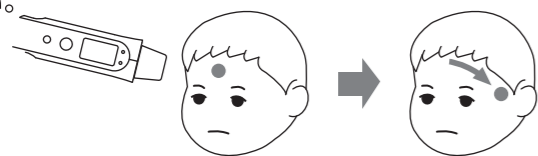
## ご使用方法

### ■体温の測定

1. センサーカバーをはずし、電源ボタンを押す。  
電源が入り、モードLED、表示部のLEDが青・赤の順番に点灯します。最後に体温計モードのLEDが点灯します。表示部に前回の体温値と“MEMORY”が表示され体温計モードになります。  
※体温計モードは表示画面に「」マークが表示されます。温度計モードに切り替えるには、電源が入っている状態でモードボタンを押してください。



2. 額から2～3cm離れたところにセンサーを向けて、電源ボタンを押しながらゆっくりとこめかみの方へ動かします。  
※測定中はピッピッピ・・・と音が鳴り続けます。  
※正確な読み取りのため電源ボタンを押し続けてください。



3. 測定確認音（ピッポ）と鳴ったら測定が終了です。  
電源ボタンから指を離し、表示画面の体温を読み取ってください。  
※正確な読み取りのため電源ボタンを確認音が鳴るまで押し続けてください。



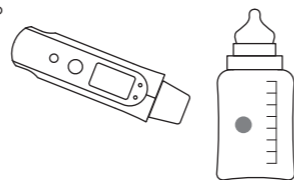
- 測定結果に応じて表示部LEDの色が変わります。  
赤LED：測定された体温が37.5℃以上のとき。  
青LED：測定された体温が34.5℃～37.4℃のとき

4. センサーカバーをセットする。  
測定が終了したら必ずセンサーカバーをセットしてください。  
※測定後1分以上経過すると、自動的に電源が切れます。

### ■物体の表面温度の測定

1. センサーカバーをはずし、電源ボタンを押す。  
電源が入り、モードLED、表示部のLEDが青・赤の順番に点灯します。最後に体温計モードのLEDが点灯します。表示部に前回の体温値と“MEMORY”が表示され体温計モードになります。
2. モードボタンを押して温度計モードを選択します。  
※モードボタンを押すと、表面温度モードのLEDが約3秒間点灯します。  
※体温計モードにきりかえるにはもう一度モードボタンを押してください。

3. 測定対象物から2～3cm離れたところからセンサーを向けて、電源ボタンを押す。  
※正確な読み取りのため電源ボタンを押し続けてください。



4. 測定確認音（ピー）と鳴ったら測定が終了です。  
電源ボタンから指を離し、表示画面の温度を読み取ってください。  
※測定終了後、青LEDが約3秒間点灯します。
5. センサーカバーをセットする。  
測定が終了したら必ずセンサーカバーをセットしてください。  
※測定後1分以上経過すると、自動的に電源が切れます。

## オートパワーオフ機能

最後の操作から約1分以上経過すると、自動的に電源が切れます。  
※電源ボタンを押して電源を切ることはできません。

## お手入れ方法・保管について

＜お手入れ＞

頻度：ご使用毎

汚れは乾いた布で拭き取る。

●汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ってください。

●本体に熱湯・アルコール・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。変色・変形・破損のおそれがあります。

●水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。

＜保管について＞

●直射日光を避け、乾燥した清潔な場所で保管してください。

●使用後は必ずセンサーカバーをセットして、保管してください。

※長期保管する場合は、電池を本体からはずしてください。

※倒れやすいので立てたままの状態保管しないでください。

●下記のような場所に保管しないでください。

- ・水のかかる場所
- ・高温多湿の場所や直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所、暖房機器の側、塩分などを含んだ空気の影響がある場所
- ・傾斜・振動・衝撃のある場所
- ・科学薬品保管場所や腐食性ガスの発生する場所
- ・小さな子供や乳幼児の手の届く場所

## 故障かな？と思ったら

- 電源が入らない・電池切れ表示が出る  
電池が消耗している可能性があります。電池を新しいものに交換してください。
- 精度がおかしい  
センサーが汚れている可能性があります。汚れをふき取ってください。
- 音が鳴らない  
サイレントモードになっている可能性があります。サイレントモードを解除してください。
- L15と表示される  
室温が15℃を下回っています。使用する際は、室温で30分以上保管してください。
- H40と表示される  
室温が40℃を上回っています。使用する際は、室温で30分以上保管してください。
- Hi表示と赤LEDの点灯  
測定温度が測定範囲（上限）を超えています。
- Lo表示と赤LEDの点灯  
測定温度が測定範囲（下限）を超えています。センサーカバーをつけたまま測定している。

## アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### 1. 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

### 保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証期間中でも有料となる場合がありますので、〈保証規定〉をよくお読みください。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

### 2. 修理を依頼されるとき

- 「故障かな？と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。
- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎていた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

### 3. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、「株式会社ドリテックお客様相談センター」までお問い合わせください。

お客様相談センター URL: <https://www.dretec.co.jp>

 0120-875-019

(受付時間：月～金10:00～12:00, 13:00～16:00  
祝祭日および当社指定休日を除く)

## 製品仕様

販売名	非接触スキャン体温計 700
一般的名称	皮膚赤外線体温計
品番	T O-402
医療機器区分	管理医療機器
医療機器認証番号	301 A F B Z X 00016000
測定部位	額の中央からこめかみ
表示範囲	体温計モード：34.0～42.5℃ 温度計モード：0～100℃
最小表示単位	0.1℃
測定精度	体温計モード：±0.2℃ 温度計モード：±3℃
使用環境温湿度	温度：15～40℃ 湿度：15～90%RH 結露がない
輸送および保管環境温湿度	温度：-25～60℃ 湿度：15～90%RH 結露がない
表示温度方式	実測および補正温度（舌下）
電源	DC3V（CR2032×1個）
電池寿命	約2500回
電撃保護	内部電源機器BF型
寸法	約幅143×奥行46×高さ46mm （センサーカバー含む）
質量	約64g（電池含む）
付属品	動作確認用電池・取扱説明書 添付文書
製造販売元	ヒュービディックジャパン株式会社 東京都八王子市明神町4-14-1 レジティ八王子
製造元/国名	HuBDIC CO.,LTD / 韓国

※製品使用は改良などのため予告なく変更することがあります。ご了承ください

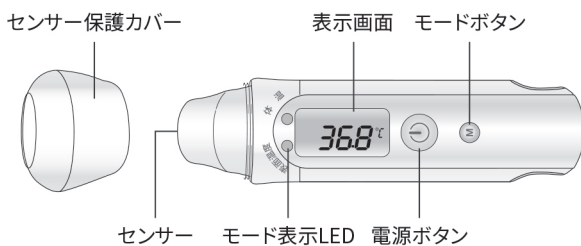
## 非接触スキャン体温計 700

### 【禁忌・禁止】

- 電池は子供の手の届かないところにおいてください。
- 子供だけで使用させないでください。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 各部の名称



#### \*2. 本体の寸法及び質量

- 外観寸法:φ35×128mm(センサー保護カバーを除く)
- 質量:約52g(センサー保護カバー、電池を除く)

#### 3. 電氣的定格

- 電源:コイン型リチウム電池(CR2032)1個、(3V)
- 電池寿命:約2,500回測定可能
- 電撃に対する保護の形式による分類:内部電源機器
- 電撃に対する保護の程度による分類:BF形装着部
- 電磁両立性:IEC 60601-1-2:2014に適合
- 防塵防水保護等級:IP22

#### 4. 原理

本品は、人体の表面から放射される赤外線を、センサーで非接触的に測定し、体温に換算して表示する体温計である。

#### 5. 仕様に係る事項

- 測定温度範囲-体温計モード:34.0°C ~ 42.5°C
- 温度測定範囲-温度計モード:0°C ~ 100°C
- 最大許容誤差-体温計モード:±0.2°C
- 最大許容誤差-温度計モード:±3°C
- 使用環境:温度+15°C ~ +40°C、湿度15% ~ 90%
- 保管環境:温度-25°C ~ +70°C、湿度 15% ~ 90%
- 補正温度:センサーで測定した温度を舌下温に換算して表示

### 【使用目的又は効果】

体表面上の皮膚の体温を測定するために用いること。

### 【使用方法等】

#### 1. 使用前の準備

- 電源ボタンを押して、電池残量少マークが表示されたら、次の手順で電池を交換します。
- 製品裏面の電池収納部のふたを下にスライドさせて開けます。
- プラスドライバーで電池を押さえているプレートのネジをはずし、プレートをはずします。
- 電池を新しいものと交換します。
- 電池を押さえるプレートを元に戻し、プラスドライバーでネジを締めます。
- 電池収納部のふたを元に戻します。
- 電源ボタンを押して、電池残量少マークが表示されないことを確認します。
- 体温測定及び温度測定を行うときは、センサー保護カバーを外してから使用してください。

#### 2. 使用

##### 1) セルフチェックモード

- 電源ボタンを押すと、2つのモード表示LED、表示画面の中の青と赤のLEDが順番に点滅し、その後MEMORYの表示と、前回測定した体温が表示されます。
- ※ミュート機能  
電源が入った状態でモードボタンを約3秒以上押すと画面にOFFと表示され、操作音が鳴らなくなります。  
解除するには、モードボタンを約3秒以上押すと画面にOnと表示され、操作音が鳴ります。

##### 2) 体温の測定

- 電源ボタンを押して、セルフチェックモードが終了すると、体温計モードになります。
- 額から2~3cm離れたところにセンサーを向けて、電源ボタンを押しながら、ゆっくりとこめかみの方に動かしてゆきます。
- この時、ピッピッピッピと5回音が鳴り、最後にピロッと音が鳴りますので、最後の音が鳴ったら電源ボタンから指を離して表示画面を見ると、体温が表示されています。
- 体温が37.5°C以上のときは、表示画面の中に赤のLEDが約3秒間点灯します。
- 体温が34.0°C~37.4°Cのときは、表示画面の中に青のLEDが約3秒間点灯します。

### 3)温度の測定

- 電源ボタンを押すと、まず体温計モードになっていますので、モードボタンを押して温度計モードに切り替えます。このとき、温度計モードのモード表示LEDが約2秒間点灯し、表示画面の中の体温計モードのマークが消えます。
- 温度を測定したいものから2～3cm離れたところにセンサーを向けて電源ボタンを押します。
- ピピッと2回音が鳴るので、2回目の音が鳴ったら電源ボタンから指を離して表示画面を見ると、温度が表示されています。青のLEDが約3秒間点灯します。

### 3. 使用後の処置

- 体温測定又は温度測定が終了してから、約1分で自動的に電源がOFFになります。
- 体温測定又は温度測定が終わりましたら、センサー保護カバーを取り付けてください。

### 【使用上の注意】

- センサー部分に物を入れたり、触ったりしないでください。
- 防水構造ではないため、水や液体につけないでください。
- 修理、分解、改造等は絶対に行わないでください。
- 動物の体温測定には使用できません。
- 落下などの強い衝撃を与えないでください。
- 電池及び電池収納部のふたは、乳幼児が誤飲の恐れがありますので、十分に注意してください。

### 【保管方法及び有効期間等】

1. 直射日光を避け、乾燥した清潔な場所で保管してください。
2. 耐用期間:5年(自己認証(製造元データによる))

### 【保守・点検に係る事項】

- 汚れは乾いた布で拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いてください。水洗いは絶対にしないでください。
- 有機溶剤等は使用しないでください。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:ヒュービディックジャパン株式会社  
東京都八王子市明神町4-14-1  
レジティ八王子  
電話:042-649-1920

製造業者 :HuBDIC Co., Ltd  
大韓民国